

《課長補佐・課長級キャリアアップ研修》

36 危機管理・メディア対応研修Ⅱ

～リスク管理・危機管理の事例に学ぶ～



目的	組織運営や業務執行上で発生する不測事態やリスクに適切に対応できる能力を習得するとともに、リスクに強い組織構築のための知識や手法を学ぶ。											
内容	平時・有事の両面において、リスク管理・危機管理を適正かつ戦略的に実行するための「知識と能力」について再確認する。特に、「内部統制」を踏まえた組織におけるリスクマネジメント、メディア対応の基本的な姿勢や説明のポイントなど幅広く、重要テーマごとの事例演習を通じて、平時のリスク管理、有事の危機管理の両面から実務ノウハウを学ぶ。											
実施月日	令和5年12月21日(木)											
対象者・定員	<p><市町村職員との合同研修></p> <table border="1"> <tr> <td>県職員</td> <td>課長補佐級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員</td> <td>21名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>課長級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>市町村職員</td> <td>課長補佐等以上の市町村職員</td> <td>12名</td> </tr> </table>			県職員	課長補佐級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員	21名		課長級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員	15名	市町村職員	課長補佐等以上の市町村職員	12名
県職員	課長補佐級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員	21名										
	課長級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員	15名										
市町村職員	課長補佐等以上の市町村職員	12名										
研修講師	一般社団法人日本経営協会 専任講師 森 健(もりたけし)氏											
プロフィール	<p>1966年生まれ 開成高校、慶應義塾大学法学部法律学科卒業。 大学卒業後、静岡県下田市役所に入庁。 税務課、建設課、総務課での勤務、静岡県防災局への出向を経験。 下田市経営戦略会議の設置など内部統制導入時代を先取りした行政改革への新たな手法導入や、県庁における危機管理マニュアル策定プロジェクト責任者等の危機管理体制強化の実務に携わる。 下田市役所退職後、2007年から自動車部品グローバルメーカーの住友電装(株)にて、リスク管理体制再構築やBCP策定、全社的な人事・労務・安全管理・採用から人材育成まで幅広く携わる。2011年から大手アウトソーシング系企業で内部統制、コンプライアンス、リスクマネジメント、上場プロジェクトの法務責任者を務める。 2015年に独立し、官公庁や都道府県、区市町村、民間企業、大学での講義、法律書の執筆や法律雑誌への寄稿等幅広く活動している。</p> <p>主な著書：「地方自治体のリスク管理・危機管理」 「図解 新任役員のための法務・リスクマネジメント」 「企業法務入門テキスト～ありのままの法務～」</p>											
昨年度受講者の声	※新規講座のため、昨年度実績なし											

日程表

		8:50 9:20 9:30	12:00	13:00	16:30	
受付	オリエンテーション	1 導入講義 (1) 危機管理とは (2) 職場管理と危機管理 2 「平時」における重点取組事項 (1) コンプライアンスの徹底 (2) リスク管理・危機管理体制の強化 地方公共団体における「内部統制」 (3) ハラスマント防止 (4) メンタルヘルス対策 (5) 情報セキュリティ (6) 職場内の人材育成	昼食	3 「有事」における対応方法 (1) 危機管理体制(対策本部体制)の持つ意味 (2) 有事に「動ける組織」を目指す (3) メディア対応の基本 4 まとめと質疑応答 (1) 「訓練でできないことは実践はできない」 (2) 質疑応答		アンケート・閉講

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、ご承知おきください。